



2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東
コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬川 翔
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525
定時株主総会開催予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年9月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年6月期の連結業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	5,007	13.5	△789	-	△773	-	△807	-
2023年6月期	4,410	47.5	△498	-	△599	-	△664	-

(注) 包括利益 2024年6月期 △840百万円 (-%) 2023年6月期 △678百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	△63.70	-	△23.1	△11.9	△15.8
2023年6月期	△53.33	-	△26.2	△13.9	△11.3

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	6,660	3,216	46.7	245.38
2023年6月期	6,390	4,025	60.8	306.94

(参考) 自己資本 2024年6月期 3,110百万円 2023年6月期 3,883百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	120	△789	1,015	1,424
2023年6月期	△198	△3,514	4,411	1,078

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年6月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2024年6月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2025年6月期(予想)	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	百万円 -	% -	% -

(注) 2025年6月期の配当予想は未定です。

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

2025年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な数値の算出が困難であるため開示を見合わせますが、2024年6月期と比して増収増益および損益反転を目指してまいります。なお、連結業績予想の開示を行わない理由等につきましては添付資料の「1. 経営成績・財政状態の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年6月期	12,711,780株	2023年6月期	12,711,780株
2024年6月期	36,467株	2023年6月期	59,567株
2024年6月期	12,672,237株	2023年6月期	12,467,037株

(参考) 個別業績の概要

2024年6月期の個別業績 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	3,680	15.4	101	—	129	—	103	—
2023年6月期	3,189	12.2	△95	—	△187	—	△137	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期	8.17	8.17
2023年6月期	△11.02	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年6月期	6,058	75.0	4,624	75.0	—	—	358.40	
2023年6月期	6,121	72.0	4,489	72.0	—	—	348.19	

(参考) 自己資本 2024年6月期 4,542百万円 2023年6月期 4,405百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 連結業績予想に関して

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直しやインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復が見られました。一方で、大幅な円安進行や地政学的リスクによる資源エネルギーおよび原材料価格の高止まりや中国経済などの下振れが国内景気を下押しするリスクにもなっており、先行きについては不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者の財政は、厳しい状況が継続していると推測されます。一方で、保険財政の改善のための保険者による予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組みは継続されており、2023年度は第3期データヘルス計画作成支援へのニーズが多くありました。

なお、当社グループは第三者割当増資ならびに公開買付により2022年8月3日付で(株)ディー・エヌ・エーの連結子会社となりました。さらに2022年10月3日付で(株)ディー・エヌ・エーからDeSCヘルスケア(株)（以下、DeSC）の株式を取得し、同社を連結子会社としております。このため、当連結会計年度の業績を前年同期と比較した場合、DeSCを連結した影響で、売上高、売上原価、販売費及び一般管理費が大きく増加しております。

このような状況下で、当連結会計年度において当社グループの売上高は、前年同期に比べて5億96百万円増加し、50億7百万円（前年同期比13.5%増）となりました。市町村国保向けの第3期データヘルス計画作成支援業務の受注と提供が順調に進み、取引保険者数が過去最高となったことで、前年同期と同じ構成の旧グループの売上高が4億61百万円増加し、DeSC子会社化の影響で1億34百万円増加しております。

また、損益面では、旧グループで利益率の高いデータヘルス計画作成支援業務による増収で黒字となり、営業利益は前期比1億61百万円の増加となりましたが、DeSCを加えた現在の連結ではデータ利活用サービスの売上高が前年同期と比べ2億45百万円増加したものの、積極的な投資の継続と、のれん償却費2億69百万円などの負担が大きく、営業損失は7億89百万円（前連結会計年度は4億98百万円の営業損失）となりました。

営業外損益以下では、前期発生した第三者割当増資ならびに公開買付等にかかるコンサル報酬の支払がなくなったため、経常損失は7億73百万円（前連結会計年度は5億99百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失は8億7百万円（前連結会計年度は6億64百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、株式会社データホライゾン単体では、データヘルス事業の増収等により、増収増益ならびに黒字転換を達成いたしました。

これらの結果、DeSCを子会社化し新たなグループの収益力を図る客観的な指標としているEBITDA（注）は、連結では98百万円のマイナス（前年同期は44百万円のプラス）となりましたが、旧グループでは、1億84百万円増加し3億55百万円のプラスとなりました。

（注）EBITDA＝経常利益＋金融費用＋減価償却費＋のれん償却費＋M&Aに関連して発生した一時の費用

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

資産合計の当連結会計年度末の残高は、前期末に比べて2億69百万円増加し、66億60百万円となりました。

このうち、流動資産は、売掛金及び契約資産が1億81百万円減少したほか、現金及び預金が3億46百万円増加したことで1億76百万円増加し、当連結会計年度末の残高は23億23百万円となりました。

また、固定資産は社内効率化のためのシステム開発を推進したためソフトウェア仮勘定が増加した一方で、DeSC子会社化によるのれんが償却により減少したため、93百万円増加し、当連結会計年度末の残高は43億36百万円となりました。

(負債の状況)

負債合計の当連結会計年度末の残高は、前期末に比べて10億79百万円増加し、34億43百万円となりました。

このうち、流動負債は金融機関からの短期借入金が1億円減少したほか、親会社からの借入の期間延長により1年内返済予定の長期借入金が5億円減少したことなどにより、5億3百万円減少し、当連結会計年度末の残高は14億5百万円となりました。

また、固定負債は親会社からの借入の期間延長ならびに増額により長期借入金が17億円増加したことなどにより15億82百万円増加し、当連結会計年度末の残高は20億38百万円となりました。

(純資産の状況)

当連結会計年度末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する当期純損失8億7百万円および新株予約権の行使などにより前期末に比べて8億9百万円減少し、32億16百万円となりました。

また、自己資本比率は46.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末に比べ3億46百万円増加し、当連結会計年度末には14億24百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億20百万円（前連結会計年度は1億98百万円の使用）となりました。

これは、主に税金等調整前当期純損失8億23百万円、減価償却費3億88百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7億89百万円（前連結会計年度は35億14百万円の使用）となりました。

これは、主にヘルスケア事業に使用するプログラム開発等による無形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、10億15百万円（前連結会計年度は44億11百万円の獲得）となりました。

これは、主に親会社からの借入による運転資金の調達によるものです。

(4) 今後の見通し

2025年6月期については、データヘルス関連事業において第4四半期連結会計期間に計上される2025年度事業の売上見通しの算出が困難であること、データ利活用事業においても事業年度の後半に売上が集中するため合理的な数値の算出が困難であるため、連結業績予想数値の開示は見合わせることにいたします。

なお、データヘルス関連事業では第3期データヘルス計画に係る2024年度受注の反動減を見込むも、昨年度過去最高となった顧客との中期的な取引拡大を目指すとともに、データ利活用事業においても引き続き取引件数および単価は伸長しております。

これらによる売上高の増加ならびにコスト面での効率化等により、2025年6月期はグループ全体での前期比増収増益ならびに損益反転を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は日本国内に限定されており海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。今後の外国人株主比率の推移および国内他社の I F R S (国際財務報告基準) 採用動向を踏まえつつ、I F R S 適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,078,390	1,424,737
売掛金及び契約資産	853,813	671,893
商品	1,180	965
仕掛品	100,161	123,133
貯蔵品	17,577	13,195
前払費用	60,722	71,453
その他	39,301	20,729
貸倒引当金	△4,282	△2,906
流動資産合計	2,146,863	2,323,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	289,265	303,440
減価償却累計額	△97,119	△107,787
建物及び構築物(純額)	192,146	195,654
車両運搬具	7,015	7,015
減価償却累計額	△2,725	△4,154
車両運搬具(純額)	4,289	2,861
工具、器具及び備品	377,514	344,007
減価償却累計額	△280,207	△265,984
工具、器具及び備品(純額)	97,307	78,023
土地	124,872	124,872
賃貸不動産	137,651	155,983
減価償却累計額	△10,026	△16,179
賃貸不動産(純額)	127,625	139,804
有形固定資産合計	546,240	541,213
無形固定資産		
ソフトウェア	807,519	1,007,316
ソフトウェア仮勘定	200,724	366,927
借地権	32,786	31,452
のれん	2,379,841	2,110,670
その他	404	1,845
無形固定資産合計	3,421,274	3,518,210
投資その他の資産		
出資金	93,949	93,949
長期前払費用	7,528	7,099
長期預け金	160	170
差入保証金	52,031	51,226
繰延税金資産	122,403	125,097
その他	0	0
投資その他の資産合計	276,071	277,542
固定資産合計	4,243,585	4,336,966
資産合計	6,390,448	6,660,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,879	20,513
短期借入金	450,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	610,000	130,000
未払金	375,854	358,071
未払費用	148,270	170,696
未払法人税等	33,052	36,376
未払消費税等	65,637	100,790
前受金	8,166	7,283
預り金	35,489	37,659
賞与引当金	73,895	100,582
受注損失引当金	30,103	21,316
その他	53,563	72,218
流動負債合計	1,908,908	1,405,504
固定負債		
長期借入金	410,000	1,980,000
退職給付に係る負債	28,116	31,689
長期預り敷金保証金	17,800	26,668
固定負債合計	455,916	2,038,357
負債合計	2,364,824	3,443,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,156,594	2,156,594
資本剰余金	1,879,188	1,907,799
利益剰余金	△138,576	△945,761
自己株式	△13,755	△8,421
株主資本合計	3,883,451	3,110,212
新株予約権	84,236	81,429
非支配株主持分	57,937	24,663
純資産合計	4,025,623	3,216,305
負債純資産合計	6,390,448	6,660,165

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,410,484	5,007,033
売上原価	2,991,281	3,519,228
売上総利益	1,419,203	1,487,805
販売費及び一般管理費	1,917,701	2,277,655
営業損失(△)	△498,498	△789,849
営業外収益		
受取利息	3	4
受取家賃	59,336	64,184
補助金収入	10,000	1,000
助成金収入	1,816	274
為替差益	170	—
貸倒引当金戻入額	—	1,376
雑収入	12,179	11,982
営業外収益合計	83,504	78,819
営業外費用		
支払利息	9,718	17,417
支払保証料	105	195
支払手数料	129,827	—
賃貸収入原価	40,318	43,924
雑損失	4,785	718
営業外費用合計	184,754	62,255
経常損失(△)	△599,747	△773,285
特別利益		
固定資産売却益	—	49
新株予約権戻入益	—	1,443
特別利益合計	—	1,492
特別損失		
固定資産除却損	3,435	44,588
事務所移転費用	5,614	—
減損損失	120,564	6,968
特別損失合計	129,613	51,556
税金等調整前当期純損失(△)	△729,361	△823,349
法人税、住民税及び事業税	12,678	19,804
法人税等調整額	△63,700	△2,694
法人税等合計	△51,022	17,110
当期純損失(△)	△678,339	△840,458
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△13,478	△33,274
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△664,861	△807,185

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純損失(△)	△678,339	△840,458
包括利益	△678,339	△840,458
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△664,861	△807,185
非支配株主に係る包括利益	△13,478	△33,274

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	456,600	163,229	597,122	△17,024	1,199,927
当期変動額					
新株の発行	1,699,994	1,699,994			3,399,988
剰余金の配当			△70,836		△70,836
自己株式の処分		15,965		3,544	19,509
自己株式の取得				△275	△275
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△664,861		△664,861
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,699,994	1,715,958	△735,697	3,270	2,683,524
当期末残高	2,156,594	1,879,188	△138,576	△13,755	3,883,451

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	56,056	30,327	1,286,310
当期変動額			
新株の発行			3,399,988
剰余金の配当			△70,836
自己株式の処分			19,509
自己株式の取得			△275
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△664,861
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	28,180	27,610	55,789
当期変動額合計	28,180	27,610	2,739,314
当期末残高	84,236	57,937	4,025,623

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,156,594	1,879,188	△138,576	△13,755	3,883,451
当期変動額					
自己株式の処分		28,612		5,334	33,946
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△807,185		△807,185
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	28,612	△807,185	5,334	△773,239
当期末残高	2,156,594	1,907,799	△945,761	△8,421	3,110,212

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	84,236	57,937	4,025,623
当期変動額			
自己株式の処分			33,946
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△807,185
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△2,806	△33,274	△36,080
当期変動額合計	△2,806	△33,274	△809,319
当期末残高	81,429	24,663	3,216,305

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△729,361	△823,349
減価償却費	303,948	388,103
のれん償却額	192,960	269,171
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,652	3,573
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	25,799	△8,787
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,719	26,687
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,023	△1,376
受取利息及び受取配当金	△3	△4
新株予約権戻入益	—	△1,443
支払利息	9,718	17,417
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△49
減損損失	120,564	6,968
固定資産除却損	3,435	44,588
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△117,631	181,920
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△27,181	△18,375
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,823	△4,366
その他	26,574	63,410
小計	△185,606	144,087
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△10,198	△13,249
法人税等の支払額	△16,728	△10,953
法人税等の還付額	14,162	241
営業活動によるキャッシュ・フロー	△198,367	120,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,177	△55,324
有形固定資産の売却による収入	—	235
無形固定資産の取得による支出	△670,043	△743,727
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,783,675	—
敷金及び保証金の差入による支出	△8,035	△7,421
敷金の回収による収入	3,436	8,226
長期預り金の返還による支出	△3,923	△2,562
長期預り金の受入による収入	2,867	11,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,514,549	△789,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△80,000	△110,000
長期借入れによる収入	1,100,000	1,200,000
自己株式の取得による支出	△275	—
株式の発行による収入	3,399,988	—
配当金の支払額	△70,755	△71
非支配株主への配当金の支払額	△2,450	—
ストックオプションの行使による収入	14,820	25,431
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,411,328	1,015,360
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	698,412	346,347
現金及び現金同等物の期首残高	379,978	1,078,390
現金及び現金同等物の期末残高	1,078,390	1,424,737

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ヘルスケア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	306.94円	245.38円
1株当たり当期純損失(△)	△53.33円	△63.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△664,861	△807,185
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△664,861	△807,185
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,467	12,672
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

上記以外に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。